



## 第112回卒業式を挙行

22日(金)に第112回卒業式を挙行し、80名の卒業生が相生小学校を巣立ちました。卒業生は、卒業証書授与や「お別れのことは」での立派な姿はもちろん、入退場や礼のしかたまで厳粛な卒業式にふさわしい態度でがんばられました。それぞれ進学する中学校での活躍を期待します。

また、在校生代表として式に参列した5年生は、元気いっぱいの「送ることは」でお世話になった卒業生への感謝の気持ちをあらわし、「明日からは、わたしたちが最上級生です。相生小学校の伝統を引き継ぎます。」と、決意を伝えました。相生小学校の新しいリーダーに希望と期待がいっぱいです。



### 26日(火) 修了式 式辞

『後悔などあろうはずがありません』と述べて引退を表明したシアトルマリナーズのイチロー選手の記者会見は、21日の夜におこなわれ、28年の現役生活にピリオドが打たれました。その時のあまりにも清々しいイチロー選手の顔が、強く印象に残りました。日本のプロ野球で9年、アメリカ大リーグで足かけ19年、45歳のこの日まで通算4256本の安打を放ち、「伝説のイチ時代」を築いてきたイチロー選手ですが、引退表明の際に見せた表情は、プロ野球選手を納得いくまでやりきった満足感や達成感が見せたものだと思います。

さて、今日は平成30年度の修了式です。282名のあいおいっ子の皆さん、進級おめでとうございます。この後、教室で担任の先生から「修了証」が押された通知表が渡されます。皆さんが一年間取り組んできた成果と課題が、成績や所見欄のメッセージで確認できますので、自分自身の学校生活での学びをしっかりと振り返ってください。そして、その結果が、納得のいく満足できる内容であれば、後悔などあろうはずがないので、この一年の節目にイチロー選手に負けない清々しい顔をしてほしいと思います。

もうひとつ、イチロー選手から、子どもたちへのメッセージを紹介します。

『自分が熱中できるもの、夢中になれるものを見つけられれば、それに向かってエネルギーを注げられるので、早く見つけてほしいと思います。それが見つければ、自分の前に立ちはだかる壁にも向かっていけます。いろんなことにトライして、自分に向くか向かないかよりも、自分が好きなものを見つけたいと思います。』

皆さんは、4月からひとつ上の学年になります。1年生は2年生になって、新しい1年生45人のお兄さんお姉さんになります。5年生は最上級生の6年生になって、学校のいろいろな活動で、中心的な存在として活躍することが期待されます。進級という一年で一番大きな節目の時に、282名全員が、自分が熱中できるもの、夢中になれるものを見つけようとして、心の準備をしっかりと、新学期を迎えてください。4月8日の始業式には、全員が元気いっぱいの姿で、登校してくれることを期待します。